

# 茨城の教育

茨城県高等学校  
教職員組合  
水戸市平須町 1-93  
Tel 0293053075  
Fax 0293053317  
iba-kou@mito.ne.jp

## 施設・設備の充実を！

### 教育条件に関する交渉がありました

毎年、来年度予算の編成がスタートする9月に向けて、7月に「教育条件等に関する要求書(全体的なものと同職場からのもの)」を県教育委員会に提出し、回答があった後の夏季休業中に交渉を行ってきました。今年度は県教委からは高校教育課・財務課・保健体育課などから13人が出席しました。前回の号でもこの交渉については報告しましたが、補足して内容を再度お知らせします。



### 長寿命化改修に 取り組む

**組合** 大幅に予算を増額し、老朽化している校舎等の改修・整備を計画的に進めること。

**財務課** 「施設の改修については、各学校からの要望を基に毎年ヒアリングを実施し、限られた予算の中で、緊急性、重要性を勘案して予算配分しているところである。学校施設の耐震補強工事が昨年度で完了したので、今後は、県全体の方針を踏まえながら学校施設の長寿命化改修に係る計画を策定し、予算要求をしてまいりたい。」(「」内は文書による回答。以下同じ)

改修は財政的に不可能なので、予防保全で行くということです。現在基準を作成中。個別計画は平成32年度までに策定予定とのことです。

### 来年度の施設設備要望は、 7月に提出

財務課は毎年各学校から、来年度の「建物維持補修・新增築計画」と「運動場・校地等整備計画」の提出を求め、7月にヒアリングを実施しています。これは9月に、来年度の予算要望を財政当局に提出するためです。

### 今年度の施設整備は 天井等落下防止工事中心

今年度の校舎等整備費は、11.6億円ですが、その大半は地震に備えた天井・照明などの落下防止工事です。太田一や土浦二ではそれが5カ所も。新築される施設は一つもない状況です。なお、特別支援学校では、今年度は小中学部教室の空調設備工事を集中的に実施しています。

### エアコンと洋式トイレは？

6月県議会で、県立高校の全ての普通教室へのエアコン設置とトイレの洋式化を求める質問があり、教育長は「エアコンについては、対応を検討する時期に来ている」、「洋式化には、校舎の改築や改修に併せて対応する」と答弁しました。なお、エアコンはPTAにより97校中61校に設置され、洋式トイレは約25%の設置状況とのことです。

特別支援学校等では全校で小中学部にエアコンが設置され、高等部も検討しているとのことですが、洋式トイレへの改修も緊急の課題です。

### 学校予算の 大幅な増額を！

**組合** 教育活動に必要な備品・消耗品の購入に支障が生じないように学校予算を大幅に増額すること。

**財務課** 「厳しい財政状況の中、学校運営費の増額は困難な状況である。そのため、限られた予算をより各学校の実情に応じ、有効に活用できるよう、運営費の予算編成は校長裁量としているところである」

### 学校予算は毎年増加している？

今年度の高校全体の学校予算は、44億8千万円で、平成24年度から毎年おおむね増加し、6億円以上の増です。特別支援学校も平成24年度から増加し今年度は6億5千万円に増えています。各学校への配分も減ってはいないようです。

予算委員会等で校内の要望をもとに、きちんとした執行計画を作成することが大切です。財務課は3月と8月、12月に予算執行計画の提出を求めています。

なお、高額備品については別枠で予算要望を集め、各学校に配分しています。

### カウンセラー・ソーシャルワーカーの手厚い配置を

**組合** 生徒や学校の実態を考慮し、各学校の要望を踏まえてスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを手厚く配置すること。

**高教課** 「スクールカウンセラーの配置やスクールソーシャルワーカーの配置については、各学校からの要望を基に、学校や生徒の実状を踏まえ配置・派遣をしている。今後も子どもたちの不安や悩みの解消を図る等、学校の要望を踏まえて、事業を継続できるように努める。」

### ソーシャルワーカー予算は 300万円

今年度からスタートしたソーシャルワーカー派遣事業の予算は約300万円。1件5回で、200回の派遣を予定しているとのことです。まだ派遣件数は10件ほどですから、積極的に活用しましょう。

### 県職員の給与引き上げを勧告 茨城県人事委員会

10月7日に茨城県人事委員会は、県職員の給与を月額891円(0.23%)、ボーナスを0.1月分(4.3月に)それぞれ引き上げることが知事と県議会に勧告しました。他に初任給の引き上げ、55歳を超える職員の昇給制度の改悪、扶養手当の見直しなども勧告しています。

今後、さらなる労働条件の改善のために、県当局と地公労とが1ヶ月に及ぶ交渉を行います。詳細については、次号で報告します。

## 呼称を「実習教諭」に

### 県教委と交渉しました 実習教員部

9月15日に、茨高教組と県教委との専門部交渉が行われました。今回の、『すべての実習教員が「実習教諭」の職名が使えるようにすることについて』の要求にしぼり、高校教育課人事担当と組合実習教員部で交渉を行いました。

県教委からは、実習助手の「呼称」について全国調査を行い、その結果について報告がされました。

組合としては、基本的な職務は変わらない現状で、『「実習助手」「実習講師」「実習教諭」の3つを設けていることは「えらい助手」と「ひらの助手」を作ることになる。教員や保護者・生徒からみても、どんな立場の人かわかりにくい。』『再任用では、実習教諭から実習助手に降格されたようだ。』『実習講師は臨時教職員の講師と混同することがある。』『実習助手という呼び方がある中では、一生懸命に教育活動をして、最終的には「助手」だからという目でみられると仕事をする気がなくなってしまう。』と率直な思いを訴え、「助手」「講師」という言葉を職名に使っている問題点について実態を伝えました。

県教委からは、経験と資格による昇職制度であるとの考えは残しつつも、「各学校での実習教員の先生方の重要性は認識しており、呼称について検討していきたい。」と回答がありました。

※ 呼称とは、職名にかかわらず職種全体を表す言葉

例) 教職員・・・学校で働くすべての職員

管理職・・・校長、教頭、事務長等

教員・・・教諭、講師等(養護教諭や実習助手等は含まれる場合もあります。)

事務職員・・・主事、主任、係長、主査等

用務員・・・技術員、副技師、技師、技術職員

法的には根拠がなくても学校内でも、対外的にも通じるもので、公文書でも利用されています。実習助手、実習講師、実習教諭の職種全体を表す呼称はなく、事実上、「実習助手」や「助手」が呼称となっているため、県教委のいう昇職による効果はかなり限定的となっています。他の職種と比較しても矛盾があるため、県教委として「実習教諭」の呼称を認めるように要求しています。

### 実験実習教育の充実署名のお願い

毎年、全日本教職員組合(茨高教組が加盟する全国組織)の実習教員部では、「実験実習教育の充実署名」に取り組み、文部科学省交渉を行っています。

子どもたちに充実した実験・実習教育を保障するために、教育予算や施設・設備を充実すること。教員の複数配置をすること。学ぶ権利を保障し、高校無償化・給付制奨学制度を確立することなどを、国の責任として求めるための署名です。数多くの署名が、未来の教育を変える力となります。多くの先生方・保護者・県民のご協力をお願いします。

詳しくは [http://www.zenkyo.biz/modules/senmonbu\\_torikumi/detail.php?id=533](http://www.zenkyo.biz/modules/senmonbu_torikumi/detail.php?id=533)

## 「年休繰り越し」他県では可能に

### 県教委と交渉しました 臨時教職員部

9月23日(金)、県庁11階にて臨時教職員部の勤務条件交渉を行いました。今回は、年休繰り越し問題、身体検査書の提出の省略等について重点的に質疑を行いました。

年休繰り越しについては他県でも少しずつ要求が実現されつつあるなか、県教委としては「現時点での繰り越し実現は困難であるが、引き続き研究したい」との回答でした。総務省によるいわゆる7・4通知の解釈や、介護休暇等他の休暇制度との関連も含め、引き続き重点項目として交渉していきたいと思えます。

身体検査書の提出については、臨時教職員を繰り返し任用する場合に本当に必要性があるのか、更には、検査書が3か月以内のものであること理由について質疑を行い、特に後者については、今後科学的な見地から回答したいとのことでした。身体検査は、学年末の多忙な時期に期限の定めがあるなかで、かつ実費で行わねばならない点から、臨時教職員の負担は少なくありません。他の身体検査や健康診断の結果を使用できれば負担が軽減できると考えます。今後も交渉を進めたいと思えます。

2016  
年度

秋募集

全教共済



私たちの組合が加盟している全日本教職員組合は、「助け合い」の共済事業も行っています。総合共済、教職員賠償責任共済、くらしの賠償責任共済、火災共済、自動車保険など通年募集のものもありますが、この秋は生命共済、医療共済、新傷害共済の募集中です。詳細はチラシをご覧ください。組合加入と共に、共済の加入も考えてみて下さい。

## 見て感じて考える

茨城県の高校生もたくさん訪れる沖縄。国土面積のわずか0.6%の沖縄に日本の米軍基地面積の75%が集中し、さらに基地強化が進む現在。この3年間の知事選、国会議員選挙ではすべて辺野古新基地反対派が当選し、基地押しつけへの怒りが満ちている沖縄。その現実も見て、感じて、考えよう。

右の本は、2013年・高文研発行。沖縄戦から基地問題、自然、歴史、暮らしと文化まで沖縄を学ぶ、充実の入門テキスト! 本土と異なる沖縄の歴史と文化を伝え、亜熱帯の自然を紹介。そして県民の4人に1人が死んだ沖縄戦を、碑石や洞窟をたどりつつ、さらに広大な基地を歩いて、重圧にあえぐ沖縄の現実を考えるために、120点の写真と地図・図版を添えて解説する最良の沖縄入門書! 修学旅行の事前学習に最適!

